

## 組合員各位

委告3-11-2

告示の通り、労使協議会の結果、会社より回答を受け、令和3年度冬季一時金は妥結致しました。

### 労使協議の要点

ここ5年間、冬季一時金については「年間賞与に関する労使協定書」を締結し、その半分が支給される流れでありましたが、今年度は中北薬品、ICソリューションズとも大変厳しい中間決算状況のため、上期業績による交渉に変更させていただく事になりました。

会社からは、16期着地見込みがこのままいくと20億にも届かない予測で、10期の数字に逆戻りするような大変厳しい状況で、賞与の支給はあり得ないレベルであること。また、このような厳しい状況にも関わらず、組合員に緊張感、危機感が全くないまま、月日だけが過ぎてしまっていること。指示されたことへのレスポンスが悪すぎる。世の中では様々な分野でデジタル化、オンライン化が進んでいるが、新しい提案、アイデアを持ってくる社員が誰もいないこと。医療業界や医薬品卸の仕組みなど勉強不足なため、中北薬品の合理化提案が大幅に遅れているなど、大変厳しいご意見をいただきました。

また、中北社長より「手と指の消毒用エタノールIP」を関連会社も含めて徹底的に販売するよう要請がありました。組合としても中北薬品グループの利益確保に向けて、年明けより独自に販売キャンペーンを企画して全中北労連の組合員全員で取り組むことを会社へ提案し、200,000円での最終回答がありました。

以上が労使協議の要点です。

一時金に関しては、会社の業績だけでなく中北薬品の業績や皆さんの日々の業務、さらには、新しい提案、記憶に残る取り組みがあったか、など様々な要素が金額に反映されてきます。

この先我々を取り巻く環境は益々厳しくなることが予想されますが、中北薬品グループの将来にわたる発展のためには、ICソリューションズのシステム提案、合理化提案が大きなカギを握っていると思っています。ぜひ、今日から販売・利益計画達成、計画軒数達成はもとより、中北薬品の業務の合理化、販管費削減を今以上に真剣に考え、勉強し、組合員一人ひとりが強い拘りと責任感を持って日々の業務を進めてほしいと思います。失敗を恐れず、何事も前向きにチャレンジしていきましょう。

また、「手と指の消毒用エタノールIP」は中北薬品の取引先には販売できませんが、未取引先や知人、友人、行きつけのお店など販売できる先はたくさんあると思いますので、他人事と考えず、組合員全員がメタル商品の販売に対して全力で取り組んでほしいと思います。このような小さな積み重ねが会社からの評価につながるはずです。今後、組合員全員が今置かれている危機的状況をしっかり反省し、今までの行動様式に捉われない意識改革、覚悟を持った行動改革を期待しています。

組合としまして、それぞれの目標に向かってどう考え、どう行動していくか、組合員一人ひとりの声に耳を傾けて、覚悟を持って行動していきますので、今後ともご協力よろしくお願い致します。

最後になりますが、日頃の組合諸活動へのご支援、ご協力に心から感謝申し上げます。

令和3年12月10日

ICSユニオン

執行委員長 佐藤 智彦

公印省略